

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/heart/index.html>

承認番号	2019-071
研究課題名	ペーシングリード留置部位と術後心機能低下の関連についての検討
研究の意義・目的	ペースメーカー植込みの際の心室リードの留置位置の違いで、術後の心機能に影響があるかどうかを検討することが目的です。この研究は心室ペーシングにより心機能が悪化する患者の予見や予防に繋がる可能性があり、この研究を行う意義となります。
研究を行う期間	承認後 ～ 2021年3月31日
研究対象者の範囲	2000年10月22日 ～ 2019年10月21日に大阪市立大学医学部附属病院の循環器内科で、ペースメーカーを植込まれた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院と大阪市立総合医療センターとの共同研究です。
	以下の項目を診療録より取得する。これらはすべて日常診療で実施される項目です。① 患者基本情報、② 採血データ、③生理学的検査、④画像検査、⑤ ペースメーカーチェックで得られる項目
頂いた試料・情報の提供方法	他の機関に試料・情報の提供はしません。
頂いた試料・情報の管理について責任者	所属・職名：大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授 葭山 稔
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立総合医療センター
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/heart/index.html">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/heart/index.html</a>
研究の成果を公表する方法	研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問などある際には、下記までご連絡ください。（医学および医療に関する問い合わせ） 実施担当者：吉山 智貴、大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 住所：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号：06-6645-3801